

# Team Introduction

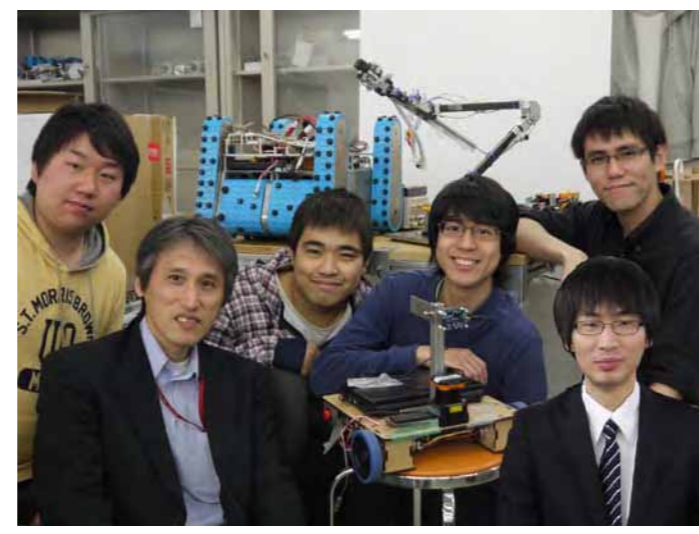
## 参加チーム紹介

### 岡理大 吉田衣笠研 岡山理科大学工学部



岡山理科大学 吉田衣笠研究室では、ユニークな FMT というローラの開発を行っています。今年が初めての参加になります。とりあえずフィールドをくまなく走行することを目指してがんばりたいと思います。

### メイセイ☆レスキュー 明星大学 山崎研究室



遠隔操縦型の車体スピードを 0.2m/s から 1.0m/s に上げ、マニピュレータの自由度を 5 から 6 に増やし、探索範囲を広げました。さらに先端に距離センサとサーモグラフィーを取り付けました。今年には自律型も開発し、壁沿い方法ではない独自のアルゴリズムで走行します。

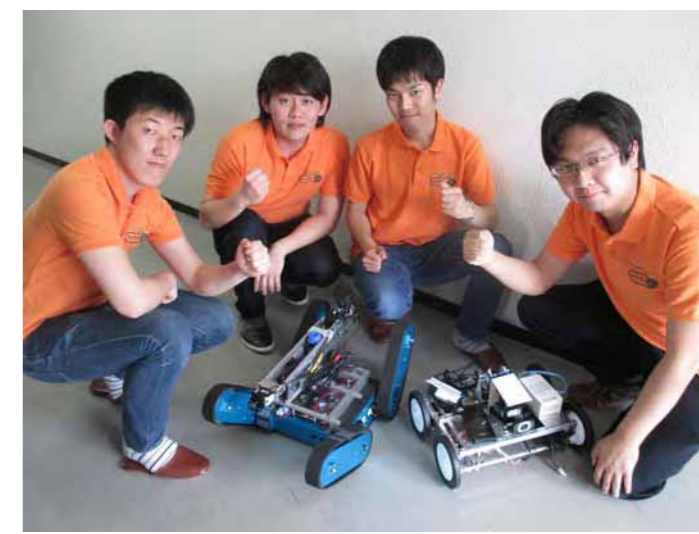
### 電通大 田中研+根 電気通信大学



電気通信大学+αの小数混成チームです。非常に多くの関節をもつヘビ型ロボットで参戦します。昨年度はヘビの散歩方式によるロボットで自律探索を行いました。今年度は新たに開発した多連結ロボットを加え、遠隔フィールドの不整地環境にも挑戦します。

### NITRO

名古屋工業大学 森田・佐藤研究室



メンバーの技術向上、研究室内での技術伝承、チーム間での交流を目的に、毎年参加しています。今年度は昨年参加した自律ロボットを改修し、新たな遠隔操作ロボットを製作して参戦します。よろしくお願いいたします！

### Chukyo-Rescue 中京大学



私達「チーム Chukyo Rescue」は、中京大学清水研究室のメンバーから構成されています。今年、「自分達で一からロボットをつくる」というコンセプトで活動してきました。他のチームとの交流を深めて、自チームのさらなる発展に努めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします！

### RoDEP 九州工業大学



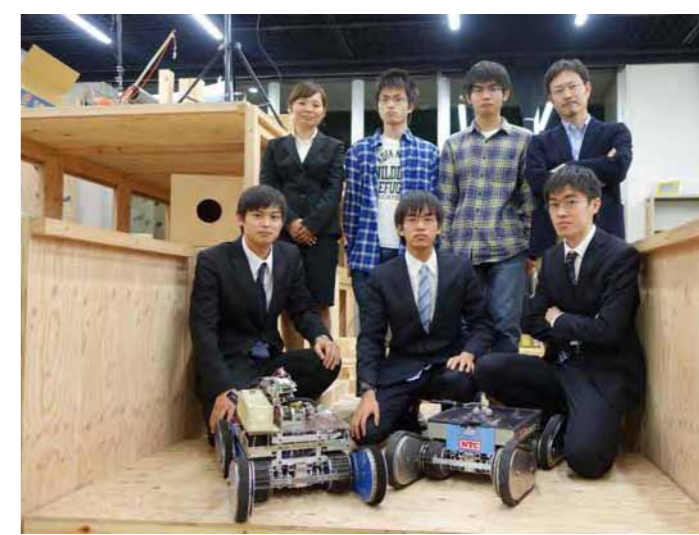
「RoDEP」は、レスキューロボットを製作している九州工業大学のサークルです。昨年に引き続き、ロボットの性能のさらなる向上に努め、大会での経験を活かした洗練されたロボットになりました。パワーアップしたロボットで優勝を狙います！！

### Nexis-R 長岡技術科学大学



Nexis-R は長岡の中小企業と長岡技術科学大学の学生有志から構成される産学連携組織です。これまではあくまで研究用としてロボットを製作してきましたが近年はより実用的な USART ロボットの開発を進めています。今年度はこれまでのロボットよりも省エネ・高機動を目指しました。良い結果を出せるよう頑張ります。

### DERA Pickers 愛知工業大学



愛知工業大学「DERA Pickers」は、2014年大会で、「Best in Class-Mobility」を受賞した Scott ですが、今回は企業と協力して製作した 2 号機（弟）で出場し、1 号機（兄）との性能の比較を行います。兄弟で二連覇なるか応援よろしくお願いいたします。

### Orange-Beetle 近畿大学



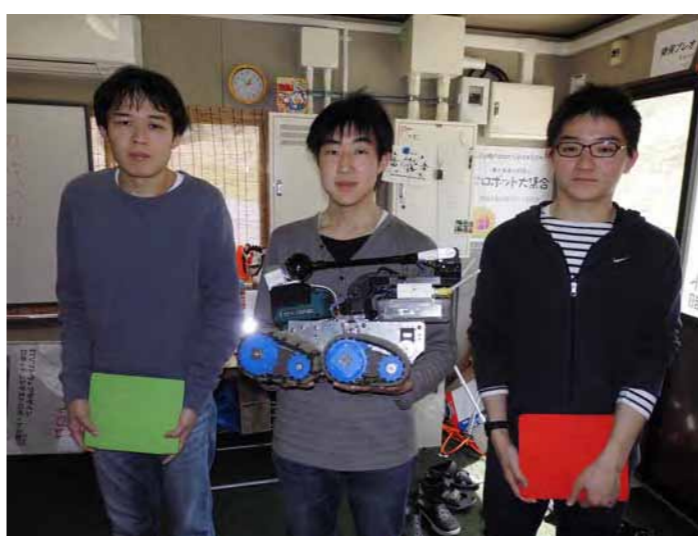
近畿大学メカトロニクス研究室「Orange-Beetle」です。写真のロボット UMRS2009 と、ミズ型の自律ロボットで出場します。メンバー全員初参加ですが、良い成績を残せるようがんばります。

### SHINOBI 京都大学



「SHINOBI」は京都大学メカトロニクス研究室の学生メンバーで構成されるチームです。自律型ロボットは三次元の障害物回避アルゴリズムを実装し、遠隔型ロボットについては新型機体の設計・開発を行いました。今年度も優勝目指して頑張りますのでよろしくお願いいたします！

### NIIT-BLUE 新潟工科大学



NIIT-BLUE は新潟工科大学ロボット研究部のメンバーで結成されたチームです。メンバーは全員今回が初参加ですが、先輩方から受け継いだ技術を使って誠心誠意頑張ります！！

### CMU Lab. 筑波大学 計算知能・マルチメディア研究室



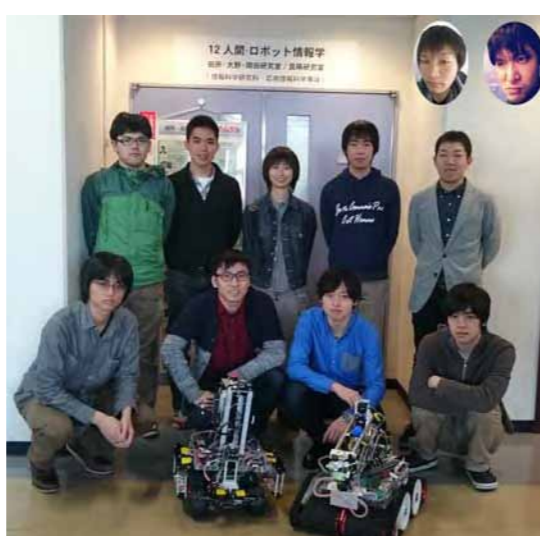
私たち「CMU Lab.」は筑波大学、計算知能・マルチメディア研究室の有志で構成されています。ロボットにはロボカップレスキューとしては日本初の UAV (ドローン) を用います。また今年度からの参加となりますがよろしくお願いいたします。

### 大阪府大高専 土井研究室 大阪府立大学工業高等専門学校



私たち大阪府大高専・土井研究室は、今回の大会が初参加となります。遠隔操縦ロボットの開発を卒業研究で行っており、昨年の卒研が製作したロボットを、ロボカップ仕様で改良し大会に臨みます。初参加で至らない点があると思いますが、精一杯勉強させていただきますので、よろしくお願いいたします。

### G-Tan 東北大学



私たちは東北大学・田所研究室の G-Tan です。昨年出場した遠隔、自動ロボットを改良しました。今大会では昨年のリベンジが果たせるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

